

市指定管理料の使途不明金発生における日南市議会議員の関与に関する議長コメント

このたび、本市議会議員が市公共施設の指定管理者の役員として、指定管理料の使途不明金発生に関与したことは、大変遺憾であり、市民の皆様をはじめ、多くの方々に御迷惑をおかけしていることに対し、深くおわび申し上げます。

8月6日に議員本人から私に、「自身に関与したことであるから、その責任を取りたい」と議員辞職の申出があったことから、事の重大性を鑑み、即日、地方自治法の規定に基づいて、議長において辞職を許可いたしました。

本市では今年、当時の副市長が官製談合等の容疑で逮捕・起訴され、現在、議会としても市政に対する市民の信頼回復に努めている中において、今回、議員がこのような事態を引き起こしたことは非常に残念であり、怒りを禁じ得ません。

日南市議会としましては、今一度、議員一人一人が姿勢を正して、それぞれの立場と職責を再認識し、議会を挙げて市政の信頼回復に努めてまいります。

令和3年8月10日

日南市議会議長 濱 中 武 紀